

「学び」がつなぐ、仲間づくりと大学生との交流！
京都文教大学・京都文教短期大学で学びませんか？



宇治市高齢者アカデミー 令和8年度受講生募集

対象（定員40名）※ 令和8年9月1日現在

宇治市在住の**65**歳以上の方

出願締切

8月14日(金) 必着

【主催】宇治市 【主管】京都文教大学・京都文教短期大学

【お問合せ・出願受付の部署】宇治市長寿生きがい課 生きがい振興係 TEL：0774-20-8712



宇治市高齢者アカデミー 趣旨

宇治市高齢者アカデミーは宇治市在住の65歳以上の方を対象とし、宇治市・京都文教大学・京都文教短期大学が連携して、地域社会に貢献する人材養成を目的に、平成25年9月より開講しています。生涯学習の一環として、高齢者を対象に学習機会を提供することにより、高齢者の社会参加、生きがいづくり、多世代交流の機会創出に寄与しています。

大学生とともに週1回の授業を受け、宇治市高齢者アカデミー生(以下、アカデミー生)と学生が共に学ぶ「多世代共育」を推進するとともに、月1回のアカデミー生のゼミ活動では学びを通して仲間の輪を広げ、新たな学びにチャレンジする機会を創造し、自他共に幸せを感じられる共生(ともいき)社会の実現に向け新たな価値の創造をめざしています。

「宇治市高齢者アカデミーに出会えて良かった」、「宇治で出会えて良かった」と思われる学びの場を目指し、取組んでいきます。

地域協働研究教育センター長・担任教員挨拶



京都文教大学 地域協働研究教育センター センター長

松田 美枝

京都文教大学 臨床心理学部 教授

この度は「宇治市高齢者アカデミー」の案内を手にとってくださり、誠にありがとうございます。本アカデミーは宇治市と京都文教大学と京都文教短期大学とが連携して実施し、今年度で14年目になります。

何か勉強してみたい、地域で学ぶ教室があれば参加したい、アクティブシニアとして地域活動を行いたい、とお考えの方はぜひご検討ください。「大学」で学ぶのは大変なのではないか、と戸惑われる方もおられるかと存じますが、本学に入学されたアカデミー生の皆さんは、同年代の仲間とともに、週1回の授業(受けたいものを選べます)と月1回のアカデミーアワー(ホームルーム・ゼミ的な時間)に、生き生きと楽しんで参加しておられます。また、授業を担当している教員は、アカデミー生が授業に参加する様子はとても熱心で、若い学生たちの刺激になると、どの教員も心より歓迎しております。

授業についていけないのではないか、パソコンがうまく使いこなせないのが不安、などのご心配をお持ちの方は、担当部局のフィールドリサーチオフィスや、アカデミー担任教員などがサポートいたしますので、ぜひご相談ください。

ご自身の人生を振り返る機会や、新しい学びを得る機会、さらには皆さまのこれまでのご経験を、地域の担い手としてさらに活かして頂ける機会になることを確信しております。皆さまのご応募をお待ちしております。



アカデミー12期生 担任

後藤 貴一

京都文教大学
臨床心理学部
臨床心理学科 助教

私は高齢者や認知症を専門としていますが、「年を重ねても元気に過ごすには」「認知症を防ぐには」というご質問をよく頂きます。世界中で様々な研究がされていますが、おおざっぱにまとめると「身体、頭(脳)、心(感情)」の3つを全て動かすことが大切です。

宇治市高齢者アカデミーは、大学に通うことで身体を動かし、学び考えることで頭を動かし、新しい知識や人との交流によって心が動くという、一石三鳥ともいえる場です。皆様の人生経験の中で得られたものを学生や教員にもお教え頂き、お互いにとって学びのある場になることを願っています。



アカデミー13期生 担任

谷本 研

京都文教大学
総合社会学部
実践社会学科 講師

2024年、本学の「実践社会学科」新設とともに赴任し3年目になります。その名のとおり、学生のうちからどんどん社会に出て実践する学科にしようと、同僚の先生方とともに奮闘中です。そんな中、本アカデミー13期生の担任もさせていただくことになりました。

豊富な社会経験を積んでこられた皆さんと、これから経験を重ねていこうとする学生たちが交流できる場づくりにも繋げていきたいと考えています。モチベーション次第で広い可能性を持つ本アカデミーへの入学をお待ちしております。

プログラム 概要

2年間で在学して4科目を京都文教大学・京都文教短期大学にて、履修します。大学の1年間は、【春学期】【秋学期】の2学期制から成り、3つの科目群の中から、関心がある授業を1学期につき1科目（全15回 / 1回:90分）を履修します。

※内容については、「別紙 シラバス(講義概要)」を参照ください。

(ご所望の方は、宇治市長寿生きがい課または京都文教大学・短期大学社会連携部フィールドリサーチオフィスまでお問い合わせさせていただきますようお願い申し上げます。)

【授業内容】 右記の科目群から学期毎に1科目を選び履修！ (2年間で4科目を履修)

※教室で授業を受講する「対面形式」をはじめ、「対面形式」や「動画視聴」両方の形態で授業を履修できる「ハイフレックス形式」、ご自宅でご都合がいい時間帯に履修できる「動画視聴(オンデマンド)形式」など、様々な方法で履修いただけます。

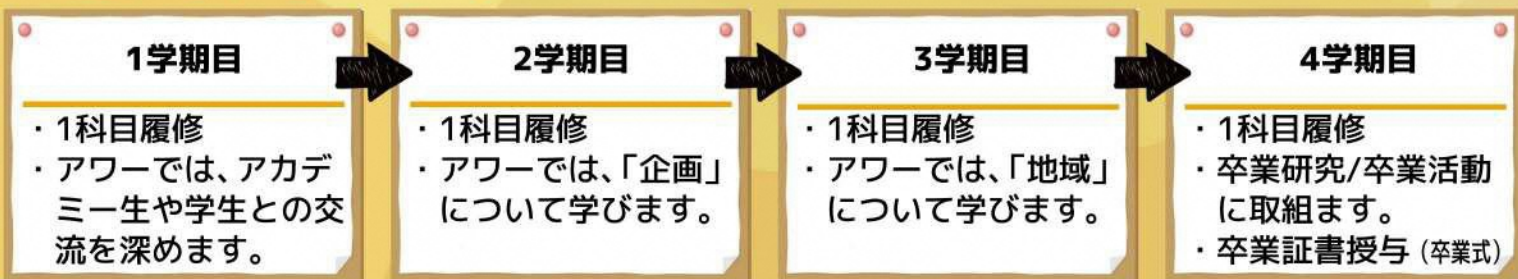


【受講期間】 令和8年9月下旬～令和10年9月上旬（約2年間）

- ・ 週1回の授業履修（現役の大学生・短大生と一緒に授業履修）
- ・ 月1回のゼミ活動「アカデミーアワー」 ※授業期間内のみ



2年間の学び（イメージ）



【アカデミーアワー】 「ゼミ活動」で学びを楽しむ！サークル活動も！



【アカデミー生と大学生 多世代交流】



【アカデミー生と大学生 ワークショップ】



【アカデミー生2学年 交流会】



【アカデミー生 学内ツアー】

履修科目（授業）について

履修科目は、「アカデミー生開講科目一覧」より自由に選択いただけます。また、体系的に学びたい方は、次の通り、「履修モデル(例)」の通り、学びを深めていただけます。

【履修科目一覧】令和8年秋学期 アカデミー生開講一覧

宗教・健康・教養

- 仏教学
- 浄土学
- 健康科学
- 生活学
- 色彩論
- 家族・ジェンダー論
- グローバル化論

教員
メッセージ



平岡 聡

京都文教学園
理事長・学園長
京都文教大学
臨床心理学部 教授

担当科目：「仏教学」
何かを始めてみたい
と考えている方は是非、ご参加ください。
皆さんが学生と一緒に
受講されることを楽しみにしています。

まちづくり・社会

- 地域デザイン概論
- 地域の歴史と環境
- アートプロジェクト論
- 公共経済学
- メディア研究概論
- ダイバーシティ
- ビジネスプランニング
- 日本経済論
- 教育社会学
- 観光ビジネス論
- 人材マネジメント論
- 社会調査方法論
- 会計論
- 現代観光論
- 教育学概論
- 教育相談

心理・福祉

- 臨床コミュニケーション論
- 精神疾患とその治療II
- 健康・医療心理学
- コミュニケーションの心理
- 物語と臨床心理学
- 精神分析学
- 発達心理学
- 精神障害リハビリテーション論
- 臨床心理学概論
- ソーシャルワークの理論と方法B
- 消費行動の心理
- ユング心理学
- 産業・組織心理学
- 対人社会心理学
- 青年の心理と行動
- 文化心理学
- 現代の精神保健の課題と支援B
- 芸術療法
- 感情・人格心理学
- 社会・集団・家族心理学

【履修モデル（例）】 ※「秋学期」と「春学期」では開講される科目が異なります。
※下記コース(履修モデル案)を参考に、科目を自由に組合せ・変更し、履修いただけます。

♪「まちづくり・地域活動入門」コース

- 1学期目(秋学期) 地域デザイン概論
- 2学期目(春学期) 地域社会学
- 3学期目(秋学期) 地域の歴史と環境
- 4学期目(春学期) 社会調査入門

♪「臨床心理学入門」コース

- 1学期目(秋学期) 臨床コミュニケーション論
- 2学期目(春学期) 心理学概論
- 3学期目(秋学期) ユング心理学
- 4学期目(春学期) 障害者・障害児心理学

♪「地域福祉・ソーシャルワーク入門」コース

- 1学期目(秋学期) 健康・医療心理学
- 2学期目(春学期) ソーシャルワークの理論と方法A
- 3学期目(秋学期) ソーシャルワークの理論と方法B
- 4学期目(春学期) 関係行政論

♪「高齢者・認知症サポーター入門」コース

- 1学期目(秋学期) 地域デザイン概論
- 2学期目(春学期) 精神疾患とその治療I
- 3学期目(秋学期) 精神疾患とその治療II
- 4学期目(春学期) 現代の精神保健の課題と支援A

現役受講生（アカデミー生）の声！

現在、受講されているアカデミー生への方から、キャンパスライフについてお話を伺いました。



「アカデミーでの出会い♪」

【令和6年度入学生(12期生)】

※左より順に記載。

- ・木村 富士子さん
- ・嘉村 公子さん
- ・山根 美晴さん
- ・八田 貴久さん

—いつも楽しそうにおしゃべりに花を咲かしているみなさん。仲良くなったきっかけは？

【山根】一緒に授業を受けると話す機会が増え、それがきっかけですね。

【嘉村】授業が一緒になると距離が縮みますね。またグループで卒業活動に取り組むと、自然と話し、会話が弾みます。体験や活動を共有することがいいですね。

【木村】あと、先生も若い学生さんも親切です。

【山根】今の若い人は、高齢者に対して”構え”がなく、フランクに接してくれます。若い学生さんと一緒に授業を受けることも良かったです。

【八田】私は心理学に興味があり、臨床心理学でも様々なジャンルを学べて面白いし、また図書館は心理学の本が充実していてそこもポイントが高いですね。

【嘉村】学生時代に関心があった心理学を中心に履修しています。わからないことがあっても、先生をはじめ学生や職員さんに聞いたら教えてくれて、構えずに入っていけます。

【木村】外に出かける場が必要ですね。このアカデミーの受講をおすすめしています！



「様々な出会いの場をつくる♪」

【令和7年度入学生(13期生)】

※左(手前)より順に記載。

- ・石黒 浩さん
- ・坂上 眞澄さん
- ・木守 洋子さん
- ・今井 典子さん

—1学期目のアカデミーアワーは同期生との交流を中心に行いました。2学期目に取り組まれないことは？

【今井】現在、私たちアカデミー生や大学生、地域の方等の「居場所・交流の場」づくりを考えています。まだ始まったばかりなので、アイデア出しを行いました。

【石黒】自分がどういった形で関われるか考えた際、例えばコーヒーを淹れるなど、モノを介して、「場づくり」に貢献できるのではないかと考えています。

【坂上】私たちがこどもだった時の遊びと今の若い人の遊びなど、身近な共通点や違うところを考えるのも面白そうですね。

【木守】おじゃみやゴムとび、バイゴマ、牛乳瓶の蓋を使ったメンコなど懐かしいですね。授業でも大学生と話すと、お互いに知らない発見があり、新鮮です。

【今井】様々な人にとって、参加しやすい「場」がいいですね。まずはみんなでお昼ご飯を持ち寄って「ランチ交流会」を行ったり、若い人と「遊び」を通して多世代交流のきっかけをつくるのもいいですね。

アクセス

京都文教学園宇治キャンパス (〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足80)



近鉄京都線「向島」駅下車向島駅から
本学スクールバス(無料・所要時間約5分
※日曜日・祭日を除く)。

バスダイヤは右記QRコードをご参照く
ださい(自転車・バイクでお越しいただけ
ます)。



説明会
+
学食体験

「宇治市高齢者アカデミー説明会・学食交流会」

●説明会/学食交流会

日程:6月8日(月)・6月16日(火)・6月26日(金)・7月16日(木)・7月22日(水)

※時間:説明会 10:40-11:40/学食交流会 11:40-12:10

会場:京都文教学園宇治キャンパス(宇治市槇島町千足80)

説明会では、サポートスタッフや大学生、アカデミー在學生・卒業生が、プログラムや授業の様子、キャンパスライフについてご紹介します。また受講に関するQ&Aの時間も設けていますので、お気軽にご質問ください。

また、説明会後に学食交流会を30分ほど予定しています。ランチを食べながらお話ししましょう!

※説明会(無料/申込み不要)

※学食交流会(無料/要事前申込み

【×切:当日9:00】/各回先着10名程度)。

【申込み/問合せ】

京都文教大学・京都文教短期大学

社会連携部フィールドリサーチオフィス

(電話:25-2630 メール:fro@po.kbu.ac.jp)

※お電話やメール、QRコードからもお申しいただけます。



●アカデミーポスター展示

宇治市役所1階ロビーにて、プログラムのご紹介ポスター展示をはじめ、願書や、リーフレット等をお配りしています。こちらもぜひご覧ください。

期間:7月24日(金)~8月4日(火)

出願書類について

※出願書類については、**宇治市長寿生きがい課生きがい振興係**窓口にて直接お問合わせいただくかお電話にてお問い合わせください。また、ミニオープンキャンパス参加者には会場にて出願書類を配付いたします。なお宇治市高齢者アカデミー受講料は、「15,000円(学期毎)」です。

(正規受講料は40,000円、宇治市から15,000円、京都文教学園から10,000円の助成。選考料・登録料は免除。教材費は受講者負担。)